

藩主	西暦	主な出来事
重豪	1679年	木村探元誕生...日本画家。上京して皇居・院の屏風に花鳥の絵を描いた。(狩野派)
	1755年	平田鞠負...木曾川の治水工事を命ぜられ(1753年),完成後に切腹した。
	1773年	造士館...島津重豪が建てた藩の学校で,朱子学を中心として教えた。
	1774年	医学院...島津重豪が建てた藩の医学校である。
	1779年	明時館(天文館)...島津重豪が天文学を研究させ「薩摩暦」をつくらせた。 吉野薬草園...島津重豪が120種余りの薬草を植えさせた。(吉野小) 江田屋敷...薩摩武家づくりの屋敷で1つの門から主人・家族・使用人や出入りの物売りなどの通行する3つの通路が分かれている。
斉宣	1799年	八田知紀誕生...和歌を香川景樹に学び,教え子に高崎正風・税所敦子などがいた。
	1803年	新川用水...島津斉宣が藩の財政を豊かにするためにつくった用水路で,約400畝の新田を開発した。
斉興	1805年	千眼寺...島津重豪が千条山千眼寺(当時は廃寺)を移したものである。中国風のきらびやかな文様が施される大きな寺であった。【黄檗宗】 後醍醐院真柱誕生
	1813年	石井手用水...島津斉興が藩の財政を豊かにするためにつくった用水路で約120畝を灌漑した。
	1825年	税所敦子誕生
	1827年	西郷隆盛誕生
	1828年	財政改革を調所広郷に命じる。
	1830年	大久保利通誕生
	1833年	島津重豪病死
	1845年	岩永三五郎...肥後(熊本県)の石工。西田橋・玉江橋・新上橋・高麗橋・武之橋をつくる。(調所広郷)1845年~1849年
	1848年	お由羅騒動...27代斉興の後継者争いである。(斉彬と久光) 調所広郷...服毒自殺
	斉彬	1851年
1852年		オランダ式反射炉...銑鉄をとかし,鋼鉄をつくるかまど(1852年~1857年)
1853年		ペリーが浦賀に来た。
1855年		島津斉彬が日本の蒸気船「雲行丸」をつくり,「日の丸」を掲げて隅田川を航行させた。
1857年		集成館機械工場...斉彬が国防のため,大砲や兵器を作らせた工場で,従業員は1200人余りであった。
1858年		田上水車館機織場...斉彬がオランダ式機織機械工場をつくり,水力で綿布・帆布を大量生産した。(1858年~1867年) 安政の大獄が始まった。 斉彬急逝
忠義	1859年	西郷隆盛・月照 投身(西郷は助けられて大島へ流される。)
	1860年	桜田門外の変(大老・井伊直弼暗殺)
	1862年	久光...兵1000人を率いて鹿児島を出発する。 西郷隆盛...赦されて大島から帰る。 寺田屋事件 生麦事件
	1863年	西郷隆盛...徳之島へ流され,のちに沖永良部島へ移される。 薩英戦争
	1864年	西郷隆盛...赦されて鹿児島へ帰る。